つどう、うみだす、函館で

MADE in BLUE FES 2026

in HAKODATE

主催 / MADE in BLUE FES実行委員会(北海道大学 地域水産業共創センター、電通北海道)

MEET UPのみ会費制
一般2,000円、学生(20歳以上)1,000円

入場無料

日時・会場

※開催時刻は変更になる場合がございます。

11.27 FRI

五島軒本店

11:30-18:30 PREMIUM SESSION / THEME SESSION

18:30-20:30 MEET UP(名刺交換会)

11.28 SAT

函館コミュニティプラザ
Gスクエア(シエスタハコダテ4階)

10:00-16:00 THEME SESSION

函館から、海を、未来を、もっとひらく!

MADE in BLUE FES は、北海道大学地域水産業共創センターが進める「地域との共創プラットフォーム構想」から生まれたイベント。企業、研究者、行政、学生が一堂に集い、函館から水産・海洋の新たな挑戦と出会いを生み出します。

申込はこちらから
受付締切:11/25(水)17:00

主催 / MADE in BLUE FES実行委員会(北海道大学 地域水産業共創センター、電通北海道)
後援(予定) / 函館市、函館商工会議所、北海道渡島総合振興局
協力 / 一般社団法人ブルーオーシャン・イニシアチブ(BOI)、海とこんぶの森プロジェクト、
全国珍味商工業協同組合連合会(函館特産食品工業協同組合)

五島軒本店
〒040-0053
北海道函館市末広町4-5

Gスクエア
〒040-0011
北海道函館市本町24-1

What's "MADE in BLUE FES"?

世界では今、海洋資源や再生可能エネルギー、食、観光などを含む「ブルーエコノミー」への期待が高まっています。北海道、とりわけ函館は、水産業や造船業をはじめとする海洋産業に加え、北海道大学水産学部をはじめとする研究機関や人材育成環境を有する、日本有数の水産・海洋都市です。

MADE in BLUEは、こうした強みがつながりあい、産学官が連携しながら水産・海洋の新たな事業や人材を生み出すプロジェクト。MADE in BLUE FESは、そのキックオフイベントとして、多様なプレイヤーが出会い、様々に語り合うことで、函館や海の未来につながる挑戦を生み出す場です。



〈キーセッション〉 **函館を、水産・海洋の聖地へ。**

産学官のキーパーソンが集結。プロジェクトの構想やビジョンを共有し、水産・海洋分野の可能性と、函館が目指す未来について語り合います。

11.27 FRI 15:00-16:40 | 五島軒本店



〈テーマセッション〉 **未来をひらく、多彩な対話。**

ブルーエコノミーにまつわる、多彩なテーマで実践者や研究者が課題と可能性を深掘り。分野や立場を超えた出会いから、新たな連携や共創のきっかけを生み出します。

〈テーマ例〉

「海の食と物流」セッション
海の恵みをどう磨き、どう届けるか。食・物流・ブランドの視点から、地域価値を創出する可能性を探ります。

「ブルーカーボン」セッション
海の環境価値を地域の価値へ。昆布や藻場など海の資源を活かし、脱炭素と新たな産業の可能性を探ります。

「海のDEI」セッション
船で、港で、研究の現場で。女性や多様な人材が活躍できる海の未来に向け、新しいキャリアと働き方を考えます。

11.27 FRI 11:30-18:30 | 五島軒本店　11.28 SAT 10:00-16:00 | 函館コミュニティプラザ Gスクエア（シエスタハコダテ4階）



〈ミートアップ・名刺交換会〉 **海の可能性を味わい、語る夜。**

参加者同士が気軽に交流・名刺交換し、新たな出会いや共創の種を育むネットワーキング。函館で動き始めたプロジェクトや挑戦の現在地を共有しながら、未来を語り合う特別な夜です。

11.27 FRI 18:30-20:30 | 五島軒本店　会費制 一般2,000円、学生（20歳以上）1,000円

同時開催



〈学生ハッカソン〉 **学生たちが挑む、未来づくり。**

地元の学生がチームを組み、地域の課題解決に挑戦。SESSIONでの成果発表を通じて、多様なプレイヤーとつながり、アイデアを社会実装へと発展させます。

最終発表　11.28 SAT 10:00-11:30 | 函館コミュニティプラザ Gスクエア（シエスタハコダテ4階）

申込はこちらから
受付締切：11/25（水）17:00

※開催時刻は変更になる場合がございます。

お問い合わせ：MADE in BLUE FES事務局　madeinblue@sms-inbox.jp